

ドクターズ・デモンストレーション

講演と
各政党に聞く

入ち限克 藤氏

“保健・医療・介護政策”

① 講演：健康格差社会への処方箋

14:00-

「社会疫学のエビデンスに基づく保健・医療・介護政策」

近藤 克則さん (千葉大学教授)

健康
格差社会
への処方箋
近藤 克則

健康日本21策17で掲げた「健康格差」を狭くするための処方箋とは？
格差はある。次はどう治療するかだ。

② シンポジウム：各政党に聞く

15:30-

7/15 (土) 参加費無料

14:00-16:30

御茶ノ水 中央大学・駿河台記念館 3階



[主催・お問い合わせ]

ドクターズ・デモンストレーション実行委員会事務局

(全国医師ユニオン事務局)

電話：03-5825-6138

メール：dr-union@nifty.com

[講師紹介]

近藤 克則さん



千葉大学予防医学センター 社会予防医学研究部門 教授
大学院 医学研究院 公衆衛生学 教授
国立長寿医療研究センター老年学・社会科学センター
老年学評価研究部長（併任）
日本福祉大学健康社会研究センター長／客員教授（併任）

1983年千葉大学医学部卒業。東京大学医学部附属病院リハビリテーション部医員、船橋二和（ふたわ）病院リハビリテーション科科長などを経て、1997年日本福祉大学助教授。University of Kent at Canterbury（イギリス）客員研究員（2000-2001）、日本福祉大学教授を経て、2014年4月から千葉大学教授。2016年4月から国立長寿医療研究センター老年学評価研究部長（併任）。『健康格差社会—何が心と健康を蝕むのか』（医学書院、2005）で社会政策学会賞（奨励賞）受賞。（*近藤先生のホームページより）



[主催団体について]

ドクターズ・デモンストレーション実行委員会

ドクターズ・デモンストレーション実行委員会は医師・歯科医師による医療再生をめざす運動です。2010年に医師自らが置かれている状況を発信し、幅広い市民のみなさんと一緒に医療を良くしていくことを目的に結成されました。翌年におこった東日本大震災をうけて、被災地の医療復興をアピールするため、主な都市で医師が街角を走りながら訴えたり（ドクターズ・ランニング）、集会やシンポジウムなどを開催してきました。呼びかけは、伊藤真美（花の谷クリニック）、植山直人（全国医師ユニオン代表）、宇佐美宏（保団連歯科代表）、住江憲勇（保団連会長）、本田宏（医療制度研究会副理事長）、増田剛（全日本民医連副会長）の6名。

